



令和6年12月22日 **日**

10:00 ~ 15:00

長崎県庁 1階 大会議室

 ながさきピース文化祭2025

参加・観覧無料

長崎県

高校生

遺跡

フォーラム

基調講演 佐古 和枝 (関西外国語大学教授)

発表 長崎県立壱岐高等学校
長崎県立上五島高等学校
長崎県立長崎東高等学校
長崎南山高等学校
佐世保工業高等専門学校
福岡県立糸島高等学校 (特別参加)

討論「わたしのまちと遺跡の魅力」
コーディネーター
佐古 和枝 (関西外国語大学教授)
寺田 正剛 (長崎県埋蔵文化財センター所長)
パネリスト
発表校代表者

「わたしのまち」の過去、いま、ミライ

同時開催

「しまの遺跡の魅力」

探求事業成果展

令和6年12月14日(土) ▶ 22日(日)

長崎県庁 1階 エントランスホール

長崎県高校生遺跡フォーラム

令和6年12月22日(日) 10:00～15:00 (長崎県庁 1階 大会議室)

参加・観覧無料

長崎県は地理的特性から、古来より朝鮮半島・中国大陸との関係が深く、特に離島部における交流の歴史は「国境の島 壱岐・対馬・五島」として、日本遺産にも認定されています。長崎県埋蔵文化財センターでは、令和4年度から「しまの遺跡の魅力」探求事業として、日本本土や大陸との交流を示す離島部の遺跡の調査研究・情報発信を行い、同時にしまの遺跡を次世代へ継承するために高校への授業支援や、高校生の埋蔵文化財に関する研究活動への協力を行ってきました。



今年度は事業の総括として、支援を行った離島部および県内の高校を中心として、高校生たちが行っている郷土の埋蔵文化財に関する研究・活動の成果を発表するフォーラムを行います。また、遺跡の保存・活用に造詣が深く、遺跡と市民をつなぐ活動を精力的に行っている関西外国語大学教授の佐古和枝先生をお招きし、遺跡の活用に関するご講演をいただくほか、高校生たちと郷土と遺跡の魅力、その活用について議論を交わします。

併せて、3年間にわたる探求事業で実施してきた発掘調査の成果や、情報発信事業の様子を紹介する「しまの遺跡の魅力」探求事業成果展も開催します。

基調講演 佐古 和枝 (関西外国語大学教授)
発表 長崎県立壱岐高等学校
長崎県立上五島高等学校
長崎県立長崎東高等学校
長崎南山高等学校
佐世保工業高等専門学校
福岡県立糸島高等学校 (特別参加)
討 論 「わたしのまちと遺跡の魅力」
コーディネーター
佐古 和枝 (関西外国語大学教授)
寺田 正剛
(長崎県埋蔵文化財センター所長)
パネリスト
発表校代表者

同時開催

「しまの遺跡の魅力」探求事業成果展

令和6年12月14日(土) ▶ 22日(日)

長崎県庁1階エントランスホール

※最終日はフォーラム終了後に展示解説を行います。

問合せ先

長崎県埋蔵文化財センター

〒811-5322 長崎県壱岐市芦辺町深江鶴亀触515-1

[TEL] 0920-45-4080 [FAX] 0920-45-4082

